

## 指定管理者候補者の選定結果について

文化スポーツ部スポーツ振興課所管の新潟市陸上競技場及び新潟市体育館について、令和5年7月20日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	新潟市陸上競技場及び新潟市体育館	区分	公募
所在地	新潟市中央区一番堀通町3番地1		
施設の概要	新潟市陸上競技場及び新潟市体育館は、スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする施設である。新潟市陸上競技場は、日本陸上競技連盟公認のトラックやサブグラウンド、トレーニング室を有しており、新潟市体育館は体育室、練習場を有する施設である。		
指定管理者申請者評価会議	委員 高橋 努 (新潟市陸上競技協会 会長) 委員 速水 裕 (新潟市スポーツ推進委員連盟 会長) 委員 彦根 昇 (彦根昇税理士事務所 税理士) 委員 山本 悦史 (新潟医療福祉大学 健康科学部 健康スポーツ学科 助教)		
指定管理者(候補者)	新潟市開発公社・新潟アルビレックスRC 代表者 (代表団体) 公益財団法人新潟市開発公社 代表理事 理事長 若杉 俊則 住所 新潟市中央区白山浦1丁目613番地69		
指定期間(予定)	令和6年4月1日～令和11年3月31日		
選定理由	指定管理者候補者の選定にあたっては応募が1団体であったため、新潟市陸上競技場及び新潟市体育館指定管理者申請者評価会議において、上記応募者から提出を受けた事業計画書等の資料をもとに、施設の平等利用が確保されること、施設の効用が最大限に発揮され、管理経費の縮減が図られること、事業計画に沿った管理を安定して行う能力があることを選定基準に評価を行った。 その後、評価会議における各委員の意見と評価結果を参考に検討した結果、上記応募者は公共体育施設の管理者として十分な実績と能力を有しており、指定管理者としての業務遂行能力を有すると判断したため、指定管理者候補者に選定することとした。なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は別表のとおりである。		
現在の指定管理状況との主な変更点	利用状況に応じた個人開放枠拡大、利用者が施設の不具合箇所を写真で報告できるようにする機能の追加、部活動地域移行に対する協力体制		
スケジュール	第1回評価会議 7月6日 ※仕様書・選定基準の決定 募集要項等配布 7月20日 公募説明会 8月9日 質問受付 8月14日～25日 応募受付 9月4日～8日 事業計画書受付 9月11日～22日 第2回評価会議 10月12日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。		

<b>所管部署</b> <b>(問い合わせ先)</b>	文化スポーツ部 スポーツ振興課 TEL 025-226-2601 (直通) E-Mail <a href="mailto:sports@city.niigata.lg.jp">sports@city.niigata.lg.jp</a>
--------------------------------	---

【参考】現指定管理期間の評価（平成31年4月～令和6年3月）

<b>指定管理者</b>	新潟市開発公社・新潟アルビレックスRC
<b>総評</b>	良質な施設サービスを提供できている。コロナ禍の影響もあり、利用者数等に起因した目標の達成ができない部分もあったが、管理がよく行き届いており、利用者からの満足度も高い水準にある。また、施設利用団体ともコミュニケーションを密にとり、利用者目線に立った運営ができている。よって優良と評価する。

別表（評価結果）

選定基準	評価項目	配点	候補者
施設の平等利用の確保	経営理念・経営方針	5点	4.5
	施設の管理運営方法	5点	4.3
施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる	利用者サービスへの取組	10点	8.5
	利用者数増加への取組と実現性	10点	8.0
	要望や苦情の把握・対応	10点	8.0
	管理経費の適正把握・環境保護への取組	10点	7.0
	自主事業の提案内容	10点	8.0
	市内スポーツ施設との連携	5点	4.3
事業計画に沿った管理を安定して行う能力	従業員の雇用・労働条件・人員配置	10点	8.0
	人材育成の取組・自己管理システム	5点	4.3
	安全管理の対策・緊急時の対策	5点	4.3
	個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	5点	4.0
	地域との連携・社会貢献活動への取組	10点	8.0
<b>合計</b>		<b>100点</b>	<b>81.0</b>

※点数は、評価会議の委員4名の平均

**新潟市陸上競技場及び新潟市体育館  
指定管理者申請者 事業計画**

項目	新潟市開発公社・新潟アルビレックスRC	
<b>1. 事業者の概要</b>	(代表団体) 公益財団法人新潟市開発公社	(構成団体) 株式会社新潟アルビレックスランニングクラブ
	設立 : S39. 11. 13 (H23. 4. 1 公益財団法人へ移行) 資本金 : 基本財産 130,000 千円 (うち新潟市出捐金 30,000 千円) 従業員数 : 398 名 事業内容 : 健康増進及びスポーツ振興事業、都市緑化に関する啓発及び保全事業、霊園施設の建設及び経営事業等 体育施設指定管理運営実績 : 新潟市内 6 区(北・東・中央・江南・南・西)の体育施設の指定管理者 (H21～)	設立 : H17. 4. 1 資本金 : 30,000 千円 売上高 : 304,253 千円 (R4 年 3 月末) 従業員数 : 30 名 事業内容 : スポーツに関する総合的なコンサルティング、選手マネジメント、スポーツイベントの企画・運営 体育施設指定管理運営実績 : 新潟市陸上競技場 指定管理業務 (H26～) (H31～新潟市体育館指定管理業務を含む)
<b>2. 経営理念・経営方針</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同企業体の代表団体として「新潟市開発公社」が管理運営全般を担い、「新潟アルビレックスRC」が陸上競技の専門的見地と施設利用者目線から運営に加わり、主に陸上競技に特化した自主事業を担う</li> <li>・新潟市の施策の方向性を理解した 8 つの経営方針により、「スポーツに満ちた明るく豊かな新潟市」実現に貢献</li> </ul>	
<b>3. 施設の管理運営方法</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真アップロード機能付きお問合せフォームを導入し、利用者からの施設不具合報告を受け付けることで、迅速な施設保全を実現</li> <li>・大会等では主催者希望に応じて時間外でもスタッフを配置</li> <li>・特定の団体に偏らない公平な施設利用予約と許可の実現</li> <li>・高齢者・子ども・障がい者・外国人に配慮した施設運営を実現</li> </ul>	
<b>4. 利用者サービスへの取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3階スタンド裏通路に移動式陸上走路(モバイルトラック)を設置</li> <li>・体力診断システム導入により、個別トレーニングメニュー提供</li> <li>・気軽に施設を利用していただけるレンタルサービスの実施</li> <li>・大会がない日には、観覧席を幼稚園・保育園の課外活動行事等における休息・昼食の場として開放</li> <li>・子ども対象、妊産婦対象教室開催等、子育て応援プログラムの充実</li> </ul>	
<b>5. 利用者数増加への取組と実現性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会主催者との綿密な事前打合せにより、一般利用の時間を確保</li> <li>・新潟アルビレックスRCの専門性を活かしたスポーツ教室を展開</li> <li>・利用機会拡大及び熱中症予防を目的に、夏季早朝開館を実施</li> <li>・市外からの転入者に対し施設PRチラシを配布</li> <li>・スマホ版HPやSNS、紙媒体等の多彩なツールを活用した情報発信</li> </ul>	

<b>6. 要望や苦情の把握・対応</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビュー形式、さわやか施設提案、理事長への手紙、アンケート、ホームページ問合せフォーム等による幅広い意見・要望の収集</li> <li>・「お客様の意見を伺う会」を開催し、施設運営の改善点を抽出</li> <li>・内容を迅速に精査し、実施可能程度に応じた迅速な対応・公開</li> <li>・苦情・要望をデータベース化し全スタッフに共有できる体制</li> </ul>
<b>7. 管理経費の適正把握・環境保護への取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・15年間蓄積してきた経験を基に、単なるコスト削減ではない安全・安心を最優先とした経費の適正な執行</li> <li>・計画的な維持管理で施設を長寿命化、ライフサイクルコストを低減</li> <li>・「新潟市環境優良事業者等認定制度（3R部門）」認定</li> <li>・海岸一斉清掃等の環境保護活動にボランティアで積極的に参加</li> </ul>
<b>8. 自主事業の提案内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次「スポ柳都にいがた」プラン基本理念実現に向けた教室開催</li> <li>・教室メンバーズカードでの手続き簡略化により容易に継続が可能</li> <li>・GISソフトのマーケティング分析を活用した効果的な広報活動</li> <li>・日頃施設を利用していない方を呼び込む「足圧・血流測定会」開催</li> <li>・災害救援ベンダー機を含めた自動販売機11台を設置</li> </ul>
<b>9. 市内スポーツ施設との連携</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内公共体育施設の施設長会議を月2回開催（意見交換や情報共有）</li> <li>・他施設教室参加者が一同に会する交流会等を開催</li> <li>・市内スポーツ施設を紹介する特設ブースを設置</li> <li>・スタッフ全体のレベルアップを図る合同研修会を開催</li> </ul>
<b>10. 従事者の雇用・労働条件・人員配置</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別業務時間調査により安全な施設管理に必要な職員数を算出</li> <li>・ワークライフバランス等の推進を網羅した規程・行動計画の策定</li> <li>・「新潟市健康経営認定事業所（シルバークラス）」認定</li> <li>・「くるみん（次世代育成支援対策推進法基準適合）」認定</li> <li>・「ハッピー・パートナー企業（新潟県男女共同参画推進企業）」登録</li> </ul>
<b>11. 人材育成の取組・自己管理システム</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定的で良質な公共施設運営を果たすための体系別研修を実施</li> <li>・安全・安心で快適な施設運営を実現するための資格を計画的に取得</li> <li>・ボトムアップ提案制度により意欲向上と継続的な事業改善を実現</li> <li>・全国の外郭団体が所属する日本公共スポーツ施策推進協議会の幹事として、公共施設の管理運営に関する多様な講習会を年2回開催</li> </ul>
<b>12. 安全管理の対策・緊急時の対応</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故等すべての状況を想定した危機管理マニュアル整備と訓練実施</li> <li>・全スタッフが「普通救命講習Ⅱ」修了証を取得</li> <li>・新潟市消防局「にいがた救命サポーター制度」に登録</li> <li>・AEDを各所に設置し、掲示物により配備場所を分かりやすく周知</li> <li>・新潟市との「災害協定」に基づき、有事の際は避難所等運営を協力</li> </ul>
<b>13. 個人情報保護等の取組・関係法令の遵守</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共サービス従事者に相応しい法令遵守規程やマニュアルを整備</li> <li>・コンプライアンス担当部署を設置し組織的な体制の確立</li> <li>・運用ガイドラインに基づく万全な個人情報の保護体制を実現</li> <li>・Web研修システム「eラーニング」を活用した法令遵守体制の整備</li> <li>・反社会的団体との接触や反社会的活動への便宜提供禁止を徹底</li> </ul>

<b>14. 地域との連携・社会貢献活動への取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会・近隣小学校と連携し、運動指導等にスタッフを派遣</li> <li>・地域活動等に協力し、近隣コミュニティとの絆を深める</li> <li>・中学校の職場体験、インターンシップを受け入れ、人材育成に寄与</li> <li>・学校部活動の地域移行に伴い、学校の鍵貸出し窓口として協力</li> <li>・全社一丸となって持続可能な社会の実現を目指す（SDGs）</li> <li>・「こども110番」施設に登録し、地域の防犯活動に協力</li> </ul>																			
<b>15. 収支計画</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"><b>【収入】</b></td> </tr> <tr> <td style="width: 60%;">指定管理料</td> <td style="text-align: right;">835,055,000 円</td> </tr> <tr> <td><u>自主事業充当額</u></td> <td style="text-align: right;"><u>835,000 円</u></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">835,890,000 円</td> </tr> </table>	<b>【収入】</b>		指定管理料	835,055,000 円	<u>自主事業充当額</u>	<u>835,000 円</u>	合計	835,890,000 円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"><b>【支出】</b></td> </tr> <tr> <td style="width: 60%;">人件費</td> <td style="text-align: right;">373,599,000 円</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td style="text-align: right;">408,181,000 円</td> </tr> <tr> <td><u>事務費</u></td> <td style="text-align: right;"><u>54,110,000 円</u></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">835,890,000 円</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(指定期間 5 年間の合計額)</p>	<b>【支出】</b>		人件費	373,599,000 円	管理費	408,181,000 円	<u>事務費</u>	<u>54,110,000 円</u>	合計	835,890,000 円
<b>【収入】</b>																				
指定管理料	835,055,000 円																			
<u>自主事業充当額</u>	<u>835,000 円</u>																			
合計	835,890,000 円																			
<b>【支出】</b>																				
人件費	373,599,000 円																			
管理費	408,181,000 円																			
<u>事務費</u>	<u>54,110,000 円</u>																			
合計	835,890,000 円																			

## 新潟市陸上競技場及び新潟市体育館 指定管理者申請者 収支計画

### ■収 入

(単位：千円)

項目	新潟市開発公社・ 新潟アルビレックスRC (選定者)	次点	＜参考＞ 令和元～5年度 収支報告 ※令和5年度は計画
新潟市からの指定管理料 (委託料)	835,055		756,885
自主事業収入	835		10,550
指定管理業務に伴うその 他の収入			34,652
収入合計	835,890	0	802,087

### ■支 出

(単位：千円)

項目	新潟市開発公社・ 新潟アルビレックスRC (選定者)	次点	＜参考＞ 令和元～5年度 収支報告 ※令和5年度は計画
人件費	373,599		356,446
管理費	408,181		351,976
事務費	54,110		76,209
支出合計	835,890	0	784,631